

# Introduction

～ まちの人紹介 ～



雄武町役場 教育振興課 社会教育係

## この今野と琉翔さん

今回、フレッシュトークの取材を受けてくれたのは、昨年の4月から雄武町に採用となり、教育振興課社会教育係で活躍する今野琉翔さん。現在の業務は、団体に係る補助金やめだか塾などの事業に係る企画準備、町民センターなどの施設管理などを行っています。

町職員を目指したきっかけについて聞くと「祖父や父親が自衛官として務めていて、公務員という職業が身近だったこともあり、自分も地方公務員を目指すようになりました」と話してくれました。

「実際に町職員として勤めて、事務やイベントなどに協力するだけでなく、企画を立案し運営なども行うという業務の幅広さに驚きました。覚えることも多いですが、周囲の先輩たちや

地域の皆さんの支えのおかげで頑張れています。これからも町民の皆さんのお役に立てるよう日々精進していきます」と意気込みます。

休日過ごし方について聞いてみると「気分転換のドライブを兼ねて地元へ帰省し、友達と遊んだり、Jポップなどの音楽を聴いて過ごしています。また、子どものころに親に原付バイクの後ろに乗せてもらったことがあり、そのときの感動が忘れられないので、いつかはバイクの免許を取得したいです。職場の先輩がバイクを買ったこともあり、なおのこと欲しくなりました」と笑顔で話してくれました。

今後の活躍に期待です。



## 雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

## ❖編集後記 Editor's note

▼今回は、武田鉄矢さんのトークショーに伺いました。最初から最後まで立って歓談する姿はとも75歳とは思えないエネルギーがあり、武田さんの凄さを目の当たりにした気がします。辛いことも最悪な出来事も、数年後に笑い話に変えられるようなマインドを今更ながらに育んでいきたいと思いました。(松井)